

脱炭素先行地域 中間評価報告票

提案者名	関川村
共同提案者名	
選定回	第2回
重点選定モデル①	
重点選定モデル②	

【先進性・モデル性の類型】

地域課題解決	防災・レジリエンス強化、農業振興（畑作）、林業振興
地域脱炭素の基盤創出	地域エネルギー会社との連携、地域間連携
需要家・エリア設定	公共施設群、その他（需要家・エリア設定）
創出する再エネの種類・導入技術等	バイオマス発電、太陽光発電（導入方法等に工夫があるもの）、高度なエネマネ（VPP、DR、MG、大型蓄電池等）

交付金の交付を受けて交付対象事業が開始された年月	2023/4/1
--------------------------	----------

1.基礎情報（計画の変更箇所）	
【令和4年度進捗報告票】より R4年度実績については変更なし。	
【令和5年度進捗報告票】より 令和5年度事業に計画変更はなし。	

<選定当初の計画値との比較>

種類	(E) 現在の 計画値	(F) 選定当初の 計画値	(E)-(F) 現在と 選定当初の 計画値の 比較
民生部門の電力需要量 (kWh/年)	5,229,558	5,229,558	0.0%
再エネ等の電力供給量 (kWh/年)	7,091,186	7,091,186	0.0%
省エネ等による電力削減量 (kWh/年)	710,831	710,831	0.0%
自家消費等の割合 (%)	64.2%	64.2%	0.0%
「再エネ等の供給量の合計」のうち先行地域のある 地方公共団体内で発電する再エネ電力量の割合 (%)	100.0%	100.0%	0.0%

2-1.中間評価実施時点までの「実質ゼロ」の達成率

: R5太陽光発電設置 : EV充電ステーション

$$\left(\frac{0.42192858}{22,065} (\%) + \frac{0.88260805}{46,157} (\%) \right) \div \frac{5,229,558}{5,229,558} (\text{kWh/年}) = 1 (\%)$$

種類	民生部門の 電力需要家	数量	電力需要量 (kWh/年)	再エネ等の供給量(kWh/年)				合計	省エネ等 による 電力削減量 (kWh/年)	CO2 排出削減量 (t-CO2)	備考
				内訳							
				自家消費等	相对契約	再エネ メニュー	証書				
民生・家庭	戸建住宅	301	1,580,250					0			
	その他							0			
民生・ 業務その他	オフィス ビル	10	201,072					0			
	商業施設	16	426,579					0			
	宿泊施設							0			
	その他							0			
公共	公共施設	79	2,696,270	22,065.00	0	0	0	22,065	46,157	33	
	その他	4	325,387					0			
合計			(C) 5,229,558	22,065	0	0	0	(A) 22,065	(B) 46,157	33	

2-2.中間評価実施時点における新規再エネ導入量

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	累計
	51.39	18							69

※対象年度中に導入完了した、先行地域事業による新規再エネ設備について記載してください（交付金充当の有無は問いません。）。

3.電力需要家との合意形成の状況

■住宅

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	民間住宅	301棟	D	太陽光発電PPA事業による戸建住宅屋根への設備設置は令和7年度からの計画としているため、令和6年11月から意向確認を行い、設置を希望する需要家に対して説明会を開催し、合意形成を進めていく。また、再エネ電気の供給については、概ね合意頂いているものの、地域新電力において令和8年度からの電力小売事業参入の準備をしっかりと行い、電力販売契約条件を提示した上で契約合意を頂き、着実に進める段取りである。

■業務その他

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	民間事務所	10棟	C	説明会については上関・下関地区理事会で実施済である。対象施設への太陽光発電PPA事業による設備設置については合意を得ているが、令和6年11月から意向確認を行い、設置を希望する需要家に対して説明会を開催し、合意形成を進めていく。令和6年度末までにはPPA契約条件を提示し、再度合意を得てから、令和7年度に設備設置を行う予定となる。
2	商業施設	16棟	C	説明会については上関・下関地区理事会で実施済である。対象施設への太陽光発電PPA事業による設備設置については合意を得ているが、令和6年11月から意向確認を行い、設置を希望する需要家に対して説明会を開催し、合意形成を進めていく。令和6年度末までにはPPA契約条件を提示し、再度合意を得てから、令和7年度に設備設置を行う予定となる。

■公共

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	公共施設	22棟、上下水道57施設	D	村としての方針として合意形成済み。事業費（資材費、工事費等）高騰と建物構造上の課題に伴い、設置可能施設が限定されたため、オンサイトに設置出来ない施設については、地域新電力からの再エネ電力供給に切りかえる。
2	村営住宅	4施設	D	村としての方針として合意形成済み。電力需要量が少ないため、地域新電力からの再エネ電力供給のみに切りかえる。

4-1.民生部門の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロの実現に向けた進捗状況

【再エネに係るもの】

■取組①：戸建住宅

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			合意形成	設置					
	目標値 (単位:出力kW)	単年度			100	100				
		累計				100	200			
状況	工程									
	実績 (単位:出力kW)	単年度		0	0					
		累計		0	0					

取組概況	太陽光発電PPA事業による戸建住宅屋根への設備設置は令和7年度からの計画としているため、令和6年11月から意向確認を行い、設置を希望する需要家に対して説明会を開催し、合意形成を進めていく。
------	--

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組②：民間施設（民間事務所・商業施設）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			合意形成	設置					
	目標値 (単位:出力kW)				162					
	単年度 累計				162					
状況	工程									
	実績 (単位:出力kW)		0	0						
	単年度 累計		0	0						

取組概況	民間事務所及び商業施設向け（合計26棟）太陽光発電PPA事業は令和7年度に実施予定である。令和5年度に公共施設に設置した太陽光発電PPA事業の実績を示して、実際に見て頂くことでさらなる理解促進に努めていく。
------	---

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組③：公共施設（公共施設・村営住宅）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		設置							
	目標値 (単位:出力kW)		447.5	841						
	単年度 累計		447.5	1288.5						
状況	工程		設置							
	実績 (単位:出力kW)		51.39	18						
	単年度 累計		51.39	69.39						

取組概況	新電力会社「せきかわふるさとエネルギー㈱」の事業計画の見直しが難航したため、事業体制の再構築期間が必要となり、令和5年度中の事業完了が出来なかった。また、需要量や構造計算上の課題、採算性の面から実施事業者の決定が遅れたが、実施可能施設について令和6年10月発注手続きを進めている。
------	--

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組④：公共施設（地域マイクログリッド）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		設計	設置						
	目標値 (単位:設備数)		0	1						
	単年度 累計		0	1						
状況	工程		自営線 設計	設備設計及び構築						
	実績 (単位:設備数)		0	1						
	単年度 累計		0	1						

取組概況	令和6年4月に発注を行い、令和6年度から7年度の2か年で設備設計及び構築を完成させる。詳細設計により、一部ルート変更となったが、令和7年度に工事完了させる見込みである。
------	--

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組⑤：公共施設（オンサイト木質バイオマス発電設備）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			設置						
	目標値 (単位:kW)		0	98						
	累計		0	98						
状況	工程				設置					
	実績 (単位:kW)		0	0						
	累計		0	0						

取組概況	<p>地域マイクログリッドに接続して再エネ電力を供給する木質バイオマス発電設備（4.9kW×2台）については、令和5年度に用地買収を完了させた。木質バイオマス発電設備については、設備の性能適格性や事業採算性の確認を行っているところである。地域マイクログリッド構築にあわせ、令和7年度完成を予定している。材の調達については、森林ワーキンググループで検討を重ね、林業事業者との調整が概ね決まったところである。</p>
------	--

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組⑥：公共施設（水道関連施設）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			設置						
	目標値 (単位:出力kW)			49	260					
	累計			49	309					
状況	工程									
	実績 (単位:出力kW)		0	0						
	累計		0	0						

取組概況	<p>水道施設向け太陽光発電PPA事業による設備導入は令和7年度の予定である。令和6年度前倒しで2施設を実施する。令和6年10月発注で12月完成の予定である。</p>
------	---

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組⑦：公共施設（融雪装置）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程				設計	設置				
	目標値 (単位:施設数)			0	0	3				
	累計			0	0	3				
状況	工程									
	実績 (単位:施設数)		0	0						
	累計		0	0						

取組概況	<p>令和5年度は、再エネ（温泉廃熱・木質バイオマス廃熱・地中熱）の利用による導入可能性を検討してきた。地中熱による導入はインシャルコストが高くなり導入が難しい結果となった。また、木質バイオマス廃熱によるロードヒーティングの設置場所検討を行ったところである。</p> <p>令和6年度も令和8年度導入に向け、事業検討を継続している。</p>
------	--

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組⑧：公共施設（エネルギーマネジメントシステム）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			設置						
	目標値 (単位:施設数)			1	1	1				
	累計			1	1	1				
状況	工程			設備設計及び構築						
	実績 (単位:施設数)		0	1						
	累計		0	1						

取組概況	EMSの構築については、地域マイクログリッドの整備と合わせて行う。村が直接事業として令和6年度から7年度の2か年で構築することとして、令和6年4月に発注済み。
------	---

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組⑧：オフサイトPPA

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程				設備設置					
	目標値 (単位:施設数)				200	200				
	累計				200	400				
状況	工程				設備設置					
	実績 (単位:施設数)			0						
	累計			0						

取組概況	<p>オフサイトPPA事業については、村内の遊休施設2カ所で自家消費用太陽光発電PPAの規模縮小への代替として、1.8MWの太陽光発電設備を令和7年度に設置するため、事業者との打ち合わせを実施したところである。</p> <p>オフサイトでの木質バイオマス発電設備（49kW×4台）については、令和5年度に候補地の絞り込みを終えたところである。整備計画についても森林ワーキングの中で検討を重ねてきた。また、地熱発電設備（4kW×1台）については、令和7年度導入に向け調整中である。</p>
------	---

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

【省エネに係るもの】

■取組③：公共施設（公共施設・村営住宅）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		設計	設置						
	目標値 (単位:対象施設)		19	19						
	累計		19	19						
状況	工程		設計	設置						
	実績 (単位:対象施設)		4	6(設置4)						
	累計		4	10(設置4)						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)		0	22.15						

取組概況	令和5年度に設計業務を完了した4施設を工事発注済み。令和6年度は、6施設で設計業務を発注した。
------	---

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組⑥：公共施設（水道関連施設）

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程					設計 設置					
	目標値 (単位:対象施設)	単年度			0	設計1(設置1)					
		累計			0	設計1(設置1)					
状況	工程					設計 設置					
	実績 (単位:対象施設)	単年度		0	0	設計1(設置1)					
		累計		0	0	設計1(設置1)					
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計		0	0						

取組概況	令和7年度設置に向け、庁内の合意形成を再確認した。
------	---------------------------

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

4-2.民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の進捗状況

■取組⑩：運輸部門（公用車のEV化）

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程					導入					
	目標値 (単位:導入台数)	単年度				3	7				
		累計				3	10				
状況	工程			導入							
	実績 (単位:導入台数)	単年度		2	0						
		累計		2	2						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計		0.49	0.49						

取組概況	事業計画としては、令和7年度から令和8年度にかけてEV6台及びEVマイクロバス2台を導入、EV充電ステーション2箇所設置の予定であったが、計画の前倒しを行い令和5年度にEV1台導入、EV充電ステーション1箇所の設置を行った。
------	--

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組⑪：産業部門の脱炭素化（オンサイト太陽光発電・蓄電池の導入事業）

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程				設置						
	目標値 (単位:kW)	単年度			800						
		累計			800						
状況	工程										
	実績 (単位:kW)	単年度			0						
		累計			0						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計			0						

取組概況	民間半導体工場のCO2削減を実施するため、屋根置き700kW、野立て100kWを太陽光発電PPA事業により設備設置を行い自家消費分に充当する計画であったが、令和6年度に民間半導体工場から構造上、設置不可の報告あり。今後の再エネ電力の供給について、協議を開始した。
------	---

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組②：産業部門（耕作放棄地でのソーラーシェアリング事業）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程				設置					
	目標値 (単位:kW)				40					
	単年度				40					
	累計				40					
状況	工程				設置					
	実績 (単位:kW)		0	0	40					
	単年度		0	0	40					
	累計		0	0	40					
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)		0	0						
	累計		0	0						

取組概況	令和7年度設置に向けて、令和6年度中に再エネ及び施設園芸事業者の選定を行う。
------	--

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

■取組③：熱利用・供給（木質バイオマスの熱利用）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程				設置					
	目標値 (単位:設置場所)				6					
	単年度				6					
	累計				6					
状況	工程		設計							
	実績 (単位:設置場所)		2	0						
	単年度		2	0						
	累計		2	2						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)		0	0						
	累計		0	0						

取組概況	<p>温浴施設ゆへむの隣地に設置するバイオマス発電設備（49kW×2台）の廃熱を利用して、温浴施設の燃料代替を図る予定である。令和5年度に熱利用の基本設計を実施し、温浴施設への燃料代替で余る分の熱をバイナリー発電や融雪に利用することで検討を進めている。</p> <p>また、オフサイトでの木質バイオマス発電設備（49kW×4台）については、候補地の絞り込みが出来たところである。ここでの熱利用について、チップ乾燥での利用を予定している。</p>
------	--

※必要に応じ、進捗状況を示す参考資料を提出してください。その場合、上表中に参考資料名を記載してください。

※取組概況は3~5行程度で記載してください。

5-1.共通KPIの進捗状況

■指標：脱炭素先行地域における域外へのエネルギー代金流出抑制額

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0	14,810,000	8,029,000	28,822,000	44,495,000	7,920,000	1,159,000	1,159,000	
	累計	0	14,810,000	22,839,000	51,661,000	96,156,000	104,076,000	105,235,000	106,394,000	
実績	単年度	0	272,062	663,367						
	累計	0	272,062	935,429						

5-2.個別KPIの進捗状況

■指標①：無停電対応の避難所設置数

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0	0	0	8	0	0	0	0	0
	累計	0	0	0	8	8	8	8	8	8
実績	単年度	0	0	0						
	累計	0	0	0						

実績詳細	<p>避難施設に相当する公共施設について、太陽光発電設備と個別蓄電池、バイオマス発電設備の設置を進めている。令和7年度に計画している自営線及び大型蓄電池設置による地域マイクログリッドの完成により、非常時に電力融通を行うことで、無停電対応の避難所設置数が目標の8カ所で達成できる見込みである。</p>
------	---

■指標②：村内のエネルギー代金の創出量（再エネ電気の小売り販売量（販売代金））

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0	0	0	200	240	280	320	360	400
	累計	0	0	0	200	440	720	1,040	1,400	1,800
実績	単年度	0	0	0						
	累計	0	0	0						

実績詳細	<p>地域新電力によるPPA事業の運用実績及び電力小売り事業の詳細計画の決定を踏まえて、令和8年度を目途に目標値の見直しを行う。</p>
------	--

■指標③：林業従事者数の増加数

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0	0	5	4	1	1	2	2	
	累計	0	0	5	9	10	11	13	15	
実績	単年度	0	0	0						
	累計	0	0	0						

実績詳細	<p>木質バイオマス事業を令和7年度完成予定の地域マイクログリッドの構築と合わせたため、令和6年度での林業従事者数の増加は見込めていない。令和7年度の施設導入後に、増加が見込まれる。</p>
------	---

■指標④：耕作放棄地におけるソーラーシェアリングの総出力規模

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0	0	0	0.5	0	0	0	0	0
	累計	0	0	0	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
実績	単年度	0	0	0						
	累計	0	0	0						

実績詳細	<p>脱炭素先行地域内の耕作放棄地は1か所であり、令和7年度に営農設備を設置することで実積化を図る予定である。この実績を元に、脱炭素先行地域事業とは別に村内の耕作放棄地への横展開を計画していく予定である。令和6年度に事業者の募集を行う。</p>
------	--

■指標⑤：上下水道施設年間電気代削減額（再エネ自家消費電力による削減費用）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0	0	0	0	360	360	360	360	360
	累計	0	0	0	0	360	720	1080	1440	1800
実績	単年度	0	0	0						
	累計	0	0	0						

実績詳細	<p>PPA電気料金が物価高騰によるインシヤルコストの増加により、当初の想定より高くなってしまったことから目標値を年間600万円削減から、年間360万円削減に修正する。</p>
------	--

■指標⑥：融雪設備の設置施設数

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0	0	0	1	2	0	0	0	0
	累計	0	0	0	1	3	3	3	3	3
実績	単年度	0	0	0						
	累計	0	0	0						

実績詳細	<p>冬季における生活利便性の向上に直接的に貢献する指標である。再エネ（温泉廃熱・木質バイオマス廃熱・地中熱等）の利用を前提に村内3か所で導入する計画である。設置場所に関してはコストパフォーマンスが高い場所を検討している。</p>
------	---

6.事業実施体制の現状

事業	事業者名	調整・協議状況 (設立準備、一般送配電事業者との協議等)	今後の進め方、課題	投資回収年数(年)
PPA事業	せきかわふるさとエネルギー株式会社	令和5年5月にせきかわふるさとエネルギー(株)を設立。電源開発に向け、準備中。	自社設置によるPPA事業とする。金融機関との交渉を進めていて、融資に至らなかった場合は株主貸付により実施する。	19年
再エネ発電事業	風力発電：SDグリーンエナジー	木質バイオマス事業者の選定に向け、打ち合わせを実施。風力発電事業については、事業者と連系協定を締結した。	小型風力発電は、せきかわふるさとエネルギーが所有で3基発注済み。木質バイオマス発電事業の早急な採算性の確保と事業者の選定が必要。	7年
小売電気事業 (地域新電力)	せきかわふるさとエネルギー株式会社	需給調整事業者の検討を開始。	需給調整事業者との需給調整に関する協定を締結して、検討を進める。	
送配電事業	東北電力ネットワーク	オフサイトPPAの系統連系工事負担金額の回答あり。	工事負担金を含めた事業採算性の調査、事業者選定を進める。	
都道府県	新潟県	関川村地球温暖化対策会議のオブザーバー参加依頼	今後もオブザーバーとして支援をいただく。	

※必要に応じて行を追加・削除してください。

※投資回収年数については、脱炭素先行地域づくりにおける主要な事業について、事業者ごとに計上してください。

例えば、個別住宅各戸におけるオンサイト太陽光発電導入事業について個別の投資回収年数の提示は不要です。

7.事業継続性（横展開の可能性等の観点を含む）の見込みについて

事業継続性の見込み
<p>せきかわふるさとエネルギー(株)は、マイクログリッド内の太陽光による再エネ電源の見通しが立った。地域マイクログリッドが整備されることにより、オンサイトで設置出来ない施設にも電力供給が可能となり、その分の電力販売も見込まれるため、PPA単価を22円(税抜き)に設定した。また、蓄電池のコストがPPA単価に大きく反映されてしまうことから、蓄電池の施設設置をマイクログリッド内の大型蓄電池に絞ったことで抑えられた。</p> <p>風力発電については、再エネ事業体と地元企業と包括連携協定を締結して取り組むことで、小型風力発電設備のメンテナンス等を行うサービスセンター事業を立ち上げ、その収益確保が見込まれる。</p> <p>木質バイオマスについては材の安定供給に向けて、林業事業者との調整して年度内に協定書の締結を予定している。</p>

自治体内外への横展開に向けた方針の検討状況について

<p>自治体内では、村の脱炭素の取組について、情報発信や普及啓発を行うための特設サイト「関川村ゼロカーボンWEBサイト」を2024年2月1日に開設しました。また、村の広報誌への定期的な掲載を行い、村民への情報発信を行っています。</p> <p>自治体外では、関川村ゼロカーボンWEBサイトに視察の申込フォームを設けることで、視察の受入れを行います。令和6年度は、豪雪地域である新潟県魚沼市を含め3自治体からの視察申込を受けています。隣接自治体である村上市とは、木質バイオマス事業をはじめ、担当者の情報交換を実施している。また、村上・岩船圏域の行政研究会でも村の取り組みを各組長、議会へ説明して情報交換をしたところである。</p> <p>県外では、営農ソーラーシェアリングの先進的な取り組みを行っている自治体「匠瑳市」と連携協定を締結し、電源開発に関して情報共有を行っていくこととしている。なお、陸前高田市とも電源開発に関する情報共有に関して連携協定を締結する予定である。</p>

8.地域の将来ビジョンへの位置づけの状況

<p>CO2排出量の削減目標値・再エネ導入目標等、目標達成に向けた施策を位置づけ、関川村内の地球温暖化対策を推進していくものとして、「関川村地球温暖化対策実行計画」を2024年4月2日に策定しました。実行計画では、村の「豊かな自然資源を活用した災害に強い地域づくりと脱炭素化の同時実現」をテーマとし、主要施設が集積する村中心部のエリアを対象に行うことを位置付けている。</p> <p>本計画は国や県の地球温暖化対策計画に加え、関川村の上位計画である第6次関川村総合計画において、総合地域戦略として再エネ発電設備による電力確保や公共施設の省エネ化、再エネ導入の取り組みを位置付けている。</p>
--